News Release

2026年11月9日
SCSK株式会社

TSUBASAアライアンス共同施策におけるFIDO認証導入・基盤構築を支援
～共同認証基盤と連携し、安心・安全な金融取引を実現～

SCSK株式会社（本社：東京都江東区、代表取締役 執行役員 社長：當麻 隆昭、以下 SCSK）は、TSUBASAアライアンス共同施策における個人向けアプリへの FIDO 認証導入にあたり、共同認証基盤の構築および既存アプリへの FIDO 認証機能の実装を支援します。本取り組みでは、SCSKが提供するバンキングアプリパッケージ「MINEFOCUS」を採用した既存の個人向けアプリに、SCSKのパートナー企業であり、金融機関向けに豊富な実績を有する OneSpan Inc.（本社：ボストン、Chief Executive Officer：Victor Limongelli、以下OneSpan）の認証ソリューションを活用し FIDO 認証を実装します。

1. 背景
近年、金融機関を狙ったフィッシング詐欺や不正送金の手口が高度化しています。インターネットバンキングにかかる不正送金被害額は2025年通期で約104億円（前年比約2割増）に達し過去最高を更新しており※1、金融業界全体でセキュリティ対策の強化が急務となっています。こうした状況を受け、金融庁はフィッシング耐性のある多要素認証の導入・必須化を求める方針を示しており、FIDO認証は有力な認証方式として注目されています。このような中、TSUBASAアライアンスにおける共同施策の一環として、個人向けアプリへのFIDO認証導入が決定されました。本施策に参加する各行は、認証基盤を共同で構築・利用します。認証基盤を共同利用することで、個別に構築する場合と比べて効率的なセキュリティ対策を実現するとともに、サイバーセキュリティ水準の向上を図ります。FIDO 認証の導入により認証時の利便性を高めるとともに、トランザクション認証によって取引内容の確認・承認を可能とし、不正送金リスクの低減を図ります。

※1 令和7年におけるサイバー空間をめぐる脅威の情勢等について（警察庁サイバー警察局）：
https://www.npa.go.jp/bureau/cyber/pdf/R07_cyber_jousei.pdf

2. SCSKによる支援内容
SCSKは、金融機関向けバンキングアプリパッケージ「MINEFOCUS」の提供や、多数の金融機関向けアプリ開発・導入で培った知見を活かし、共同認証基盤の構築支援および既存の個人向けアプリへのFIDO認証機能の実装を担います。MINEFOCUSと認証基盤との連携を通じて、既存アプリの利用環境を維持しながら、安全性と利便性の向上を支援します。

3. MINEFOCUSについて
MINEFOCUS※2は、SCSKが金融機関向けに提供するバンキングアプリパッケージです。
本取り組みでは、MINEFOCUSの拡張性を活かし、既存の個人向けアプリへFIDO認証機能を追加します。既存アプリを活用しながら認証機能を高度化できるため、利用者への影響を抑えつつ迅速なセキュリティ強化を実現します。

※2 金融機関向けスマホアプリ： https://www.scsk.jp/product/common/minefocus/index.html

4. 今後の展望

SCSKは、本取り組みにおける FIDO 認証基盤の構築および MINEFOCUS を採用した既存の個人向けアプリへの認証機能の実装を着実に支援します。
SCSKは今後も OneSpan とのパートナーシップのもと、同社の認証技術と、SCSKが金融機関向けアプリの開発・導入で培ったノウハウを組み合わせ、スマートフォンアプリから認証基盤までを一体的に支援することで、金融機関のデジタルチャネルにおける安全性と利便性の向上に貢献してまいります。

TSUBASA アライアンスについて

TSUBASA アライアンスは、千葉銀行、第四北越銀行、中国銀行、伊予銀行、東邦銀行、北洋銀行、武蔵野銀行、滋賀銀行、琉球銀行、群馬銀行の 10 行が参加する地域銀行の広域連携の枠組みです。
https://tsubasa-al.co.jp

OneSpan について

OneSpan は、サイバーセキュリティとデジタル契約領域で、企業の安全で信頼性の高いデジタルサービスを支援しています。毎年 1 億件超のデジタル契約と数十億件の認証処理を支え、認証・不正防止・アプリ保護から電子署名まで幅広いソリューションを提供しています。世界の大手銀行 100 行の 6 割超が採用し、2015 年から FIDO アライアンス理事を務めるなど、認証分野をリードする企業です。
https://www.onespan.com/ja

SCSK株式会社について

SCSK株式会社は、コンサルティングから、システム開発、検証サービス、IT インフラ構築、IT マネジメント、IT ハード・ソフト販売、BPO（ビジネス・プロセス・アウトソーシング）まで、ビジネスに必要なすべての IT サービスをフルラインアップで提供しています。また、IT を軸としたお客様や社会との共創による、さまざまな業種・業界や社会の課題解決にむけた新たな挑戦に取り組んでいます。
https://www.scsk.jp/

SCSKグループのマテリアリティ

SCSKグループは、経営理念「夢ある未来を、共に創る」の実現に向けて、社会と共に持続的な成長を目指す「サステナビリティ経営」を推進しています。社会が抱えるさまざまな課題を事業視点で評価し、社会とともに成長するために、特に重要と捉え、優先的に取り組む課題を7つのマテリアリティとして策定しています。本取り組みは、「安心・安全な社会の提供」に資するものです。
-認証基盤の共同構築・共同利用を通じて、セキュリティ対策の効率的な高度化を推進
-金融機関のセキュリティ強化を図り、安全性と利便性を両立した金融サービスの実現を支援
・SCSKグループ、経営理念の実践となる 7 つのマテリアリティを策定
https://www.scsk.jp/corp/csr/materiarity/index.html

本件に関するお問い合わせ先

【製品・サービスに関するお問い合わせ先】
SCSK株式会社
金融事業グループ
金融システム第一事業本部　営業第二部　ソリューション課
E-mail：fs1-solution-sales@scsk.jp

【報道関係お問い合わせ先】
SCSK株式会社
サステナビリティ推進・広報本部　広報部　竹澤
TEL：03-5166-1150
※　掲載されている製品名、会社名、サービス名はすべて各社の商標または登録商標です。